

やめよう！放置自転車

問い合わせ先 市役所本庁舎交通対策室 ☎ 0857-20-3257

市営第1自転車駐車場 ☎ 0857-26-6486 / 市営第2自転車駐車場 ☎ 0857-21-8899

放置自転車は通行する人や災害時の障害になるだけでなく、まちの美観を損ねます。

放置自転車は年々減少していますが、後を絶ちません。このため、本市では、引き続き鳥取駅周辺の自転車放置禁止区域内に放置している自転車を撤去することになっています。自転車を利用する際は、交通ルール・マナーを守るとともに、自転車駐車場を利用してください。

※放置禁止区域外であっても、歩道などの公共の場所に7日間以上放置している自転車は、撤去の対象になります。

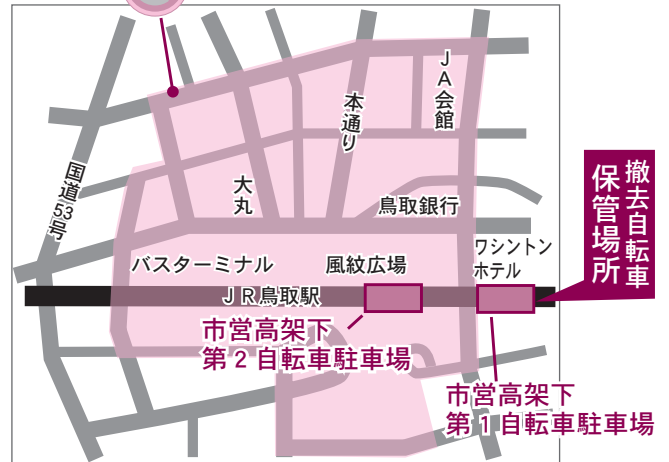
※撤去した自転車は、第1自転車駐車場に保管します。撤去保管料は1050円です。

■自転車駐車場

本市では、自転車と原動機付き自転車の専用駐車場として、鳥取駅東側高架下に市営第1・第2自転車駐車場を設置しています。

このうち、第1駐車場には、21:00から翌朝6:30の間にも自転車を出し入れできる「夜間コーナー」があります。駐車場の利用方法・料金などについては、駐車場係員にお尋ねください。

自転車放置禁止区域



■駐車料金 ※10円未満切り捨て

区分	駐車期間	使用料	
		自転車	原動機付自転車
普通駐車	1日1回	105円	158円
定期駐車	学生等	1カ月	1,050円
		3カ月	2,620円
	一般	1カ月	1,570円
		3カ月	4,200円

消費にまつわる 不安解消！

問い合わせ先
市役所本庁舎
市民総合相談センター
☎ 0857-20-3863

file001 大学生が狙われる！？資格商法のトラブル

就職活動が厳しい中、「就職に役立つ」とうたって、英会話教室やリクルート講座を大学生に強引に契約させるトラブルが、例年ちょうど今の時期、新入学シーズンに増加する傾向があります。本人はもちろん、家族のみなさんもご注意ください！

【事例】

大学からの帰宅途中に、男性に呼び止められてアンケートに答えたところ、喫茶店に連れ込まれて、長時間にわたって資格講座の契約を迫られた。「もう大人なんだから、自分で決めて」と、強引に高額なクレジット契約を結ばされた。

【アドバイス】

本当に必要なものかをよく考え、必要がなければきっぱり断りましょう。断る時はあいまいな返事はせず「契約しません」「帰りたい」とはっきり告げましょう。

また、クレジット契約は、月々の支払金額ではなく、すべての支払金額がいくらになるのか、それを数年にわたって支払うことができるかを十分に考えましょう。

上記事例の場合、契約から8日以内であれば、クーリング・オフ制度に基づいて契約を解除できます。1人で悩まず、家族や友人に相談しましょう。

※相談は市民総合相談センターへ（25ページ参照）。

4月11日鳥取市長選挙について

問い合わせ先 市選挙管理委員会（福祉文化会館内）
☎ 0857-20-3386

投票は、4月11日（日）の7:00～20:00です。投票所入場券を郵送しますので、記載された投票所で、投票してください。

※一部の投票所で、終了時刻が繰り上がりますので、投票所入場券で確認してください。

投票所入場券

4月1日以降、世帯主あてに世帯分をまとめてお送りしています。印刷されている氏名・投票場所・投票日時などをご確認のうえ、自分の名前が記載された入場券を切り離して投票所にお持ちください。

※入場券が届かなかったり紛失したりした場合でも、選挙人名簿に登録されている人は投票できます。投票所で係員に申し出てください。

期日前投票

期間 4月5日（月）～10日（土）

時間 8:30～20:00

ところ 鳥取市福祉文化会館、各総合支所（用瀬地域は用瀬地区保健センター）

※詳しくは、とっとり市報3月号10ページをご覧ください。

「おたがいさま」人と人とを結ぶ支え合い

市民活動団体「エコー・とっとり」の取り組み

問い合わせ先 市役所本庁舎人権推進課 ☎ 0857-20-3144

「つよづがい」のある人もない人も、ともに楽しく暮らしてい
く地域をめざしてー

だれでも気軽に集まる「場」をつくりたいとの思いで活動を行
う「エコー・とっとり」。代表の竹内昭夫さん（湖山町）にお
話を伺いました。

設立のきっかけ



竹内昭夫さん

エコー・と
っとりは「し
ょうがい」
のある人も

ない人も、ともに地域で生活
していくことを目的として活
動している市民団体です。会
員は現在約60人で、7歳から
71歳まで、幅広い年齢層です。

設立のきっかけは、とある
コンサートでした。知的障が
いのある人たちが中心となっ
て活動する、スウェーデンの
ロックバンド「エコー」の来
日公演が行われると聞き、ぜ
ひ鳥取市でもと思って、地元
有志で実行委員会を立ち上
げ、コンサートを開催したん
です。

コンサートは好評でした。
「エコーのような活動を鳥取で
もしたい」との思いから、実
行委員会のメンバーが中心と

なって、コンサートの収益金
を元に、1995年にエコー・
とつとりを設立しました。

主な活動

設立時点では、喫茶店や小
規模作業所など、施設を中心
にした活動も提案されたので
すが、経費やスタッフの確保
の面であきらめました。

その代わりに、「しょうがい」
のある人もない人も、互いに
ふれあえる場をつくることを
活動の中心にしようと考えた
んです。現在は畑仕事とイベ
ント開催、行事への参加を中
心に活動しています。

【みんなで楽しく畑仕事】

1996年に、吉岡温泉町
にある農園を無償で貸与して
いただきました。毎月第1、
第3日曜日には、会員と地域
のみなさんで農作業をしてい
ます。

季節に合わせた花や野菜

を栽培しており、春にはチュ
ーリップ祭り、秋にはコスモ
ス祭りを農場で開催していま
す。参加者には花をプレゼン
トしていますよ。

昼休憩には、その日採れた
野菜でみそ汁を作って食べる
んですよ。楽しい談話のひと
ときです。

【心に響け「エコー太鼓」】

会員どうして「みんなが集
まって楽しくできるものなが
いだろうか」と話していた時
に「太鼓だったらどう」と提
案があり、始めたのが和太鼓
でした。

練習を初めて1年ほどたっ
た1997年に、境港市で開
催された山陰夢みなと博覧会
の「輝きステージ」で、和太
鼓好きのメンバーが集まって
「エコー太鼓」の名前で出演し
たんです。幸い、大賞をいた
だきました。その後も継続し
て活動したいというメンバー
の強い思いから、正式にエコ
ー太鼓を結成しました。今年
の1月には「因幡和太鼓の祭
典」にオープニングで出演し
ています。

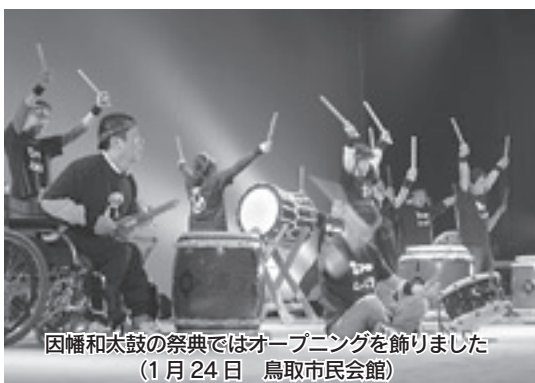
練習は、毎月第2、第4日

曜日にしらはま交流センター
（伏野）で行っています。

エコー・つよづがいのこれから

エコー・とつとりがめざす
のは、「しょうがい」のある人
もない人も、ともに楽しく暮
らす地域をつくること。「し
ょうがい」のない人はある人を、
ある人はない人を互いに知る
機会を持ち、それぞれが地域
社会を構成する一員であるこ
とを認識することが大切だと
思っています。

これからもエコー・とつと
りは、人と人、人と地域を結
ぶ「場」として、活動を続け
たいと思います。（談）



因幡和太鼓の祭典ではオープニングを飾りました
(1月24日 鳥取市民会館)